



レジメン		ペムブロリズマブ療法																		期間	21日間		
薬品名	標準投与量	投与時間	day																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ペムブロリズマブ注 /生食100mL	200mg	30分																					
生食50mL		15~20分																					
詳細																							

次ページ有り

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	21		
自覚症状	間質性肺炎																							空咳(痰の絡まない咳)、息切れ、発熱、などがある場合はお知らせ下さい。
	重症筋無力症																							手足に力がはいりにくい、まぶたが上がらない、飲み込みに違和感がある、息がしにくい等の症状があればお知らせ下さい。
	糖尿病																							体重の減少、喉の渇き、頭がぼーっとする、考えがまとまらない、などの症状はお知らせ下さい。
	大腸炎																							下痢、血便、腹痛、嘔吐、発熱などの処方がありましたらお知らせ下さい。
	甲状腺機能障害																							疲れやすい、やるきがでない、体重の増減がある、汗を多くかく場合はお知らせ下さい。
	皮疹																							ぶつぶつや、かゆみが出ることがあります。広い範囲に広がってくるような場合は、病院などに知らせてください。
検査値	肝機能低下																						手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	
	腎障害																						尿が出ない、尿の回数が少ない、からだのむくみ、などの症状に気づいたらお知らせ下さい。	

次ページ有り

●観察が必要な、自覚症状を伴う副作用症状(CTCAE)			テレフォンフォロー時期の目安
皮疹	Grade1	そう痒, 熱感, ひきつれの有無は問わない、体表面積の<10%を占める斑状疹/丘疹	2週に1回 程度
	Grade2	症状に関係なく体表面積の10-30%の斑状疹/丘疹, 軽作業を制限。体表面積の>30%を占める皮疹。	
	Grade3	中等度以上の症状を伴う、体表面積の>30%を占める斑状疹/丘疹。日常生活動作を制限。	
	Grade4	-	
間質性肺炎	確認が必要な症状の詳細 →	空咳(痰の絡まない咳)、息切れ、発熱、などがある場合はお知らせ下さい。	1サイクルに1回 程度
重症筋無力症	確認が必要な症状の詳細 →	手足に力がはいるにくい、まぶたが上がらない、飲み込みに違和感がある、息がしにくい等の症状があればお知らせ下さい。	1サイクルに1回 程度
糖尿病(高血糖)	確認が必要な症状の詳細 →	のどが乾く、尿の回数が多くなる、疲れやすいなどの症状がおこる可能性があります。	1サイクルに1回 程度
大腸炎	確認が必要な症状の詳細 →	下痢、血便、腹痛、嘔吐、発熱などの処方がありましたらお知らせ下さい。	1サイクルに1回 程度
甲状腺機能障害	確認が必要な症状の詳細 →	疲れやすい、やるきがでない、体重の増減がある、汗を多くかく場合はお知らせ下さい。	1サイクルに1回 程度
肝機能障害	確認が必要な症状の詳細 →	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	5~7日後頃
腎障害	確認が必要な症状の詳細 →	尿が出ない、尿の回数が少ない、からだのむくみ、などの症状に気づいたらお知らせ下さい。	3~5日後 頃

※がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版,東京,医学書院,2021. がん化学療法ワークシート第5版,東京,じほう,2020. を参考に改変。